



# STOP! 介護崩壊 介護ウェーブ推進ニュース -介護ウェーブの“Big Wave”をおこそう!-

## 「介護の日」全国一斉行動で、日本全国に「介護ウェーブ」の荒波!

### 「介護の日」行動 四条河原町で1時間訴え! (京都)

四条河原町で1時間、「介護の日」現場からの告発行動に33名が参加しました。ケアマネジャー、訪問介護事業所、デイサービス、老人保健施設の各職員、介護福祉部部長の三浦医師が車上から介護改善を訴えました。修学旅行にきていた生徒が「うちにもおばあちゃんいるし」と言いながら次々と署名に応じていました。「取り過ぎた介護保険料 高齢者に還元して!」の京都独自ビルも作成し、ノボリ20本、横断幕、垂れ幕ありのにぎやかな宣伝となりました。



介護の日に先立ち前日には、京都市介護保険課に要求書を提出、マスコミ回りも行いました。車上で初めてマイクを握った介護職員は「とっても緊張した。でもまたしてみたい。今年のこうした活動もいよいよ僅かとなつたが、介護保険制度見直しを訴えるため、職場のみんなで取り組んでいきたい」と語っていました。京都では、次の取り組み11月23日の「介護ウェーブ～介護保険の改善を願うみんなのつどい～」の成功に向けて引き続き奮闘します。 (2008.11.12京都民医連事務局 川見さんより)

### 「介護の日」昼休み行動でパレード行進 (長崎)

「介護の日」パレードは13時に市役所前を出発、県庁前までの官公庁大通りを通り、買い物客で賑わう築町市場前から、長崎一の繁華街「浜の町アーケード」を通り抜け、介護制度改善を訴えました。パレードには、長崎民医連の院所・事業所、特養青葉苑などから約50名が参加。おもいおもいのプラカード、介護職場からの寄せ書きをつづった横断幕、風船で、にぎやかな行進となりました。

大浦診療所デイサービスが作った横断幕や、介護ウェーブ長崎へ向けて作成した介護職場の寄せ書き幕も大活躍でした。全日本民医連の「のぼり旗」も初お目見えです。丸デパート前での署名行動では、おおいに人目を引き、短時間で61筆の署名が集まりました。通りすがりの外人観光客たちから興味津々に「何をしているのか」と聞かれ、なんと説明したものか…「え～っと、『介護』って英語でなんて言うんだっけ?」と大騒ぎになる一幕もありました。デモ行進に参加するのも初めてという介護職員も多く、はじめはおつかなビックリでしたが、好意的な反応に元気よく行動、これからもがんばらねば。この行動の様子は、今朝の長崎新聞に掲載されたほか、ホームページには動画入りで紹介されています。 (2008.11.12 長崎民医連 柴田さんより)

(長崎新聞動画 <http://www.nagasaki-np.co.jp/kiji/20081112/06.shtml>)

11月12日のながさきニュース

【動画】「介護の日」で街頭パレード 保険制度改善訴え

▼クリックすると動画を再生することができます

今年制定  
どでつる「  
を実施した  
介護現場  
参加者は  
に改定され  
ナス改定さ  
い。国の責  
国の社会保  
介護の日  
族らを支援

## 「介護の日」街頭宣伝行動 職員・組合員42名が参加（和歌山）

11月11日、午後1時からJR和歌山駅前で、組合員6名の参加もあり、42名で元気よく宣伝・署名行動を行いました。11月6日に県政記者室で記者会見したものの、当日マスコミの取材がなかったのは残念ですが、約30分間の行動で、全日本民医連「介護改善ビラ」約300枚余を配布。集めた署名（中央社保協介護署名）は137筆でした。写真ニュースとして紹介します。

（和歌山民医連 介護ウェーブ 2008.11.12 第13号より）



お問い合わせは、「介護ウェーブ推進本部」事務局：山平・名波まで

TEL 03-5842-6451 / FAX 03-5842-6460 / E-mail min-kaigo@min-iren.gr.jp